河北潟ニュース 第33号

令和３年３月 発行
河北潟水質浄化連絡協議会
金沢市 かほく市 津幡町 内灘町

事務局　金沢市環境政策課
電　話　076－220－2507
〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

河北潟について

県内最大の面積を持つ河北潟は、石川県のほぼ中央に位置し、かつては「蓮湖」又は「大清湖」と呼ばれていました。近年では河北潟流域は都市化が進み、生活排水の影響などで水質汚濁が進行しました。

このことから、平成７年３月に石川県知事から生活排水対策重点地域の指定を受け、第一次河北潟流域生活排水対策推進計画（以下「推進計画」という。）を策定したことを始まりとして、この計画に基づきさまざまな組織団体が連携し、河北潟の水質浄化のために活動をしています。

また、平成27年３月には、「第二次河北潟流域生活排水対策推進計画」が策定され、この計画に基づき水質浄化への取り組みが続けられています。

河北潟の水質

河北潟では、利水目的である農業用水の水質を確保し、河北潟周辺の自然環境と魚類が成育できる水質の保全を目標に、昭和52年４月に水質汚濁にかかる環境基準の湖沼Ｂ類型に設定されました。

同時期に、河北潟に流入している５つの河川（金腐川、森下川、津幡川、能瀬川、宇ノ気川）についても環境基準が設定されました。

その後、昭和62年３月に富栄養化の原因物質である窒素とリンの削減を図ることを目的に、全窒素と全リンに対しても環境基準が設定されました。

下の表は、基準と令和元年度時点の現状を示しています。

項　　目	平成８年度	平成27年度	令和元年度	
	第一次計画策定時	第二次計画策定時	現況	環境基準
COD（75%値）※	11	8.2	6.2	5.0
全窒素（年平均値）	1.1	1.3	0.89	0.6
全リン（年平均値）	0.11	0.11	0.088	0.05

※CODとは、水の汚れ（有機物）を酸化剤で酸化する時に必要な酸素の量のことで、化学的酸素要求量ともいいます。湖沼や海の水の汚れぐあいを表す時に単位として使われ、数値が大きいほど水は汚れています。75%値とは、水質などを１年間にわたり毎月調べた場合、低い方から９番目の数値をいいます。河北潟など湖沼で、CODの値が環境基準を超えたかどうかを見るときは75%値を使います。

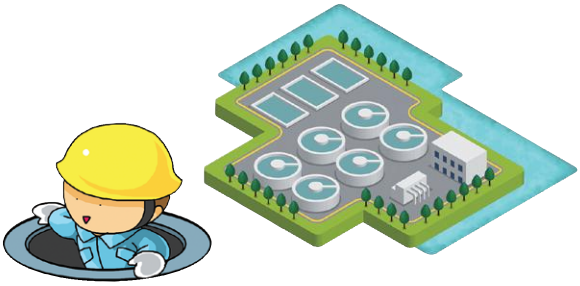
生活排水処理施設整備状況について

２市２町（金沢市、かほく市、津幡町、内灘町）では推進計画に基づき公共下水道をはじめとした生活排水処理施設の整備促進を図ってきました。水洗化・生活雑排水処理施設の整備率は、令和元年度末時点で98.8%となっており、第一次計画策定時の平成６年度末時点の36%から比べて大幅に整備が進んでいます。

今後も２市２町は、公共下水道への接続率の向上や生活排水処理施設の維持管理など生活排水対策を推進していきます。

河北潟流域生活排水処理施設整備状況（計画区域内総括表）

項　　目	平成６年度末 第一次計画策定時現況		平成26年度末 第二次計画策定時現況		令和元年度末 普及率現況	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合
流域内人口	110,570	100.0	128,093	100.0	123,717	100.0
水洗化・生活雑排水処理人口	39,836	36.0	125,510	98.0	122,229	98.8
公共下水道	24,965	22.6	115,174	89.9	113,282	91.6
集落排水処理施設	1,624	1.4	8,088	6.3	6,925	5.6
合併処理浄化槽・コミプラ	13,247	12.0	2,248	1.8	2,022	1.6



令和元年度末 河北潟流域における生活排水処理施設の普及率と接続率

市町名	流域内人口	公共下水道				集落排水施設				浄化槽・コミプラ等		合　計			
		処理人口	普及率	接続人口	接続率	処理人口	普及率	接続人口	接続率	処理人口	普及率	処理人口	普及率	接続人口	接続率
金沢市	58,693	54,763	93.3	52,620	96.1	2,668	4.5	2,548	95.5	650	1.1	58,081	99.0	55,818	96.1
かほく市	19,855	16,789	84.6	15,932	94.9	2,887	14.5	2,822	97.7	152	0.8	19,828	99.9	18,906	95.4
津幡町	37,240	33,896	91.0	31,501	92.9	1,370	3.7	1,197	87.4	1,152	3.1	36,418	97.8	33,850	92.9
内灘町	7,929	7,834	98.8	7,338	93.7	0	0.0	0	0.0	68	0.9	7,902	99.7	7,406	93.7
合計	123,717	113,282	91.6	107,391	94.8	6,925	5.6	6,567	94.8	2,022	1.6	122,229	98.8	115,980	94.9

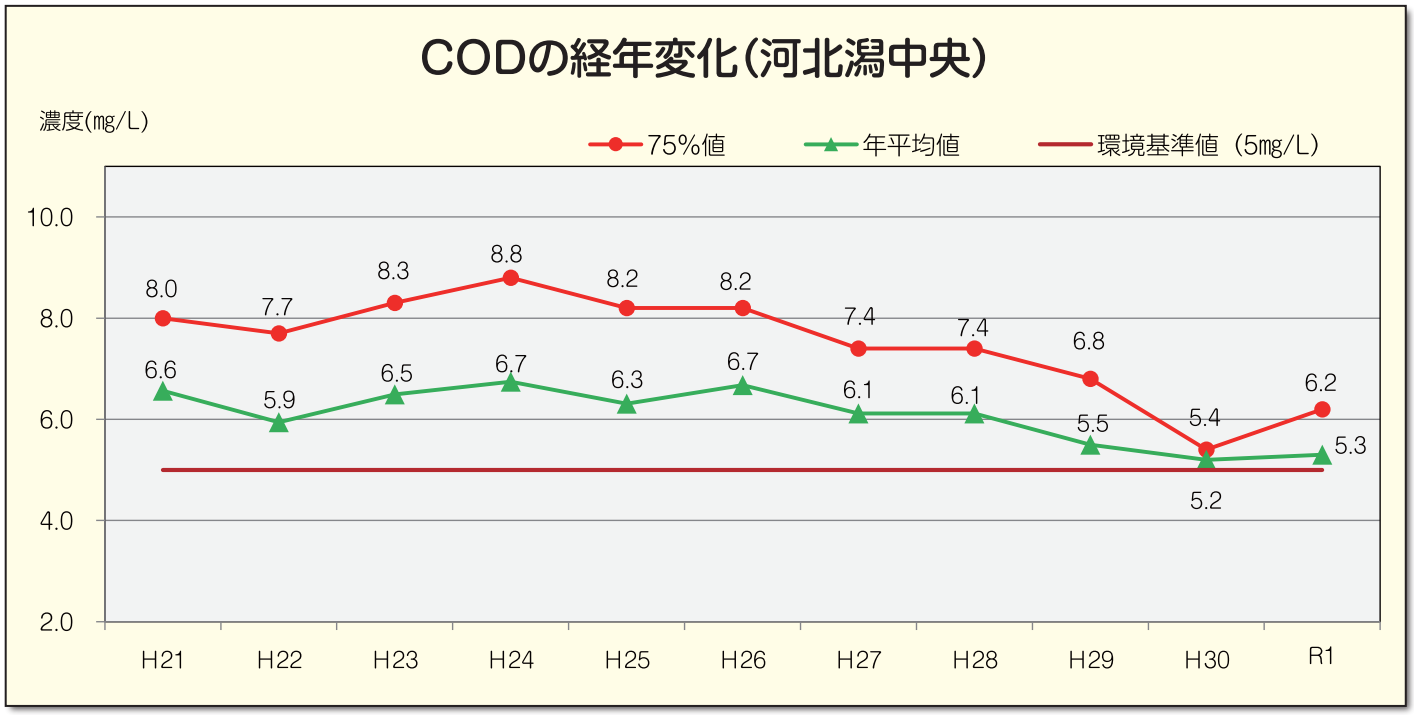
CODで見る河北潟の水質

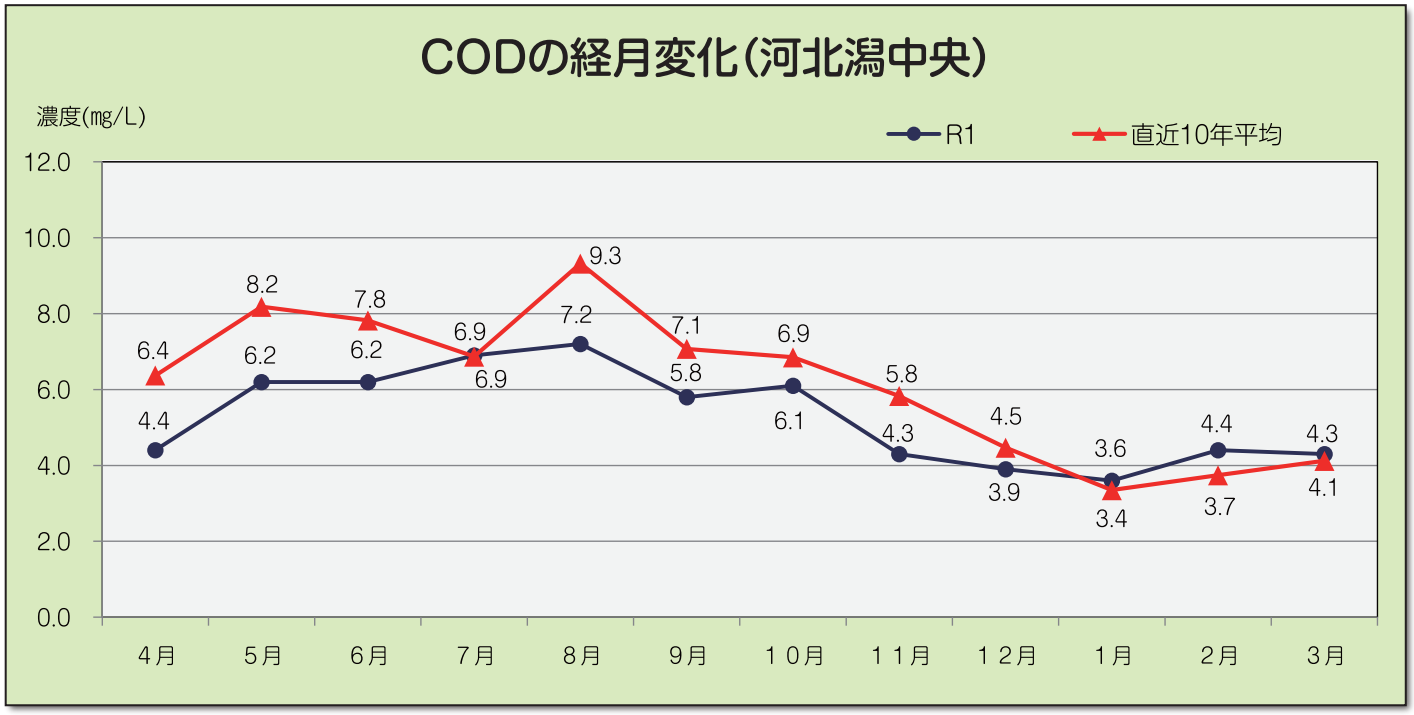
河北潟のＣＯＤの経年変化と経月変化のグラフを示します。

まず、経年変化ですが、数値（75％値）は、平成24年度には１Ｌあたり8.8ｍｇでしたが、年々改善の傾向にあり、令和元年度は6.2mgとなっております。

経月変化では、４月から11月にかけて高く、12月から３月までの間は低い傾向があります。

水質は、環境基準を達成していないものの、徐々に改善していることから、これまで２市２町が取り組んできた生活排水対策を継続していくとともに、農林事業者の方々への啓発や協働による水質改善策を研究していくことも必要と考えます。





河北潟水辺の小学校（参加型体験学習）

「河北潟水辺の小学校」は、河北潟水質浄化連絡協議会が毎年行っている環境学習の行事です。

今年度も、こどもたちの河北潟に対する理解や興味を促進することを目的として、河北潟周辺での展望台からの観察、水質検査体験、水辺の生き物観察会などを実施しました。河北潟周辺に生息する生き物の観察にみんな夢中になって取り組みました。

行事名	内　容	講　　師	活動場	参加人数
河北潟 水辺の小学校	河北潟展望会	市・町の担当職員	内灘町サイクリングターミナル展望台	44名
	水辺の 生き物観察会	石原 一彦 氏（石川県希少種保全推進員） 出島　　大 氏（河北潟いきもの博士） 市・町の担当職員	こなん水辺公園	458名
	水質検査体験	市・町の担当職員		

参加してくれた小学生の皆さん

津幡町立英田小５年生　44名

金沢市立泉小５年生　115名

これからも身の周りの自然を大切にしましょう♪

かほく市立宇ノ気小５年生　99名

内灘町立大根布小５年生　36名

内灘町立鶴ケ丘小５年生　42名
内灘町立西荒屋小５年生　９名
津幡町立萩野台小４年生　７名

金沢市立森本小5年生　106名